



市工連かわらばん

第160号
(2016年9月)

一般社団法人 横浜市工業会連合会

横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル2階
〒231-0023
TEL 045 (671) 7051 FAX 045 (671) 7321

市工連ホームページ <http://www.y-shikouren.or.jp>

●「受発注相談コーナー」(相談無料)は、ホームページで。

－ 本号の記事 －

- ① 平成29年度横浜市予算に対する市工連要望について
- ② よこはま就労支援プログラム」 インターン実習生受け入れ企業の募集
- ③ 「新入社員等 若手社員のフォローアップ研修会」開催のご案内
- ④ 金沢産業団地の秋の祭典 PIAフェスタ2016開催! <(一社)横浜金沢産業連絡協議会>
- ⑤ 横浜テレワーク推進事業のご案内 <横浜市経済局>

①

平成29年度横浜市予算に対する市工連要望について

平成29年度予算への要望につきましても例年通り、市工連の政策委員・施策検討委員並びに横浜市経済局及び横浜企業経営支援財団 (IDEC) の担当者により具体的内容について意見交換会を開催し、その内容を踏まえて、政策委員会で検討協議を行い要望書を作成します。

なお、平成28年度予算に反映された主要要望項目について下記2に掲載しました。

1 平成29年度予算への市工連予算要望のスケジュール (予定)

- (1) 施策検討会
政策委員の出席も得て、回ごとにテーマを変えての意見交換を7月～9月の間で3回開催、
開催時間は18～20時
第1回 操業環境、販路拡大 第2回 人材確保・育成、その他 第3回 総括
- (2) 地域工業会からの個別要望の提出 (8月上旬)
- (3) 施策検討会での要望案及び地域工業会からの個別要望を取りまとめ予算要望案を作成 (9月)
- (4) 政策委員会で予算要望案を検討協議の上、要望書を作成 (9月末～10月初旬)
- (5) 横浜市長に「平成29年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書」の提出 (10月下旬頃)

2 平成28年度予算への反映等についての回答 (主な事項)

要望に対する横浜市長からの回答文は「よこはま市工連」(平成28年7月発行)に掲載しましたが、予算への反映等で要望が実現した項目を取り出して記載します。(文章は簡略化してあります。)

※は実際の施策実施の中で、反映された事項

[重点要望]・・・2項目

- (1) 企業の人材確保・育成等の活動に対するトータルな支援
若者の「ものづくりイメージ向上」に向け、今後も高校生を対象とした人材確保・育成事業を、引き続き貴団体と連携して取り組んでいく。
※ものづくりの魅力を伝える事業の充実
- (2) 販路拡大支援の強化 (テクニカルショウヨコハマの一層の充実)
テクニカルショウの会場拡大についても視野に入れつつ、出展企業の要望を把握し、これを反映した展示会のあり方を貴団体とともに検討していく。
[局別要望]・・・主として対応された項目
- (1) 横浜市公共事業発注の際に担い手確保につながる発注の仕組みの検討
発注時期の平準化については、従来からの「早期発注の推進」、「発注時期の分散」に、新たに「債務負担行為を設定しての年度を跨ぐ工事の発注」を加え、これらをバランスを考えながら推進していく。
- (2) 区役所と連携した企業の健康経営への支援
「健康経営」の考え方を普及する研修会を各区と連携して開催。企業の中で健康づくりを推進する「企業健康推進員」の養成や、健康づくりに関する情報をメールマガジンで配信する「よこはま企業健康マガジン」などに取り組んでいる。また、小規模事業場のメンタルヘルスについては、関連機関と協働して支援していく。
- (3) 海外販路開拓支援事業の充実

輸出アドバイスや海外展示商談会出展助成などを引き続き行なう。

工業技術支援センターでは、輸出先の製品安全規格についての相談、情報提供、海外の製品規格に適合するための評価試験等様々な中小企業の海外展開支援サービスを行なう。

※海外企業ニーズとのビジネスマッチング事業の拡充

(4) 地域貢献企業認定事業の一層の充実

認知度向上のため、関係部署間での連携強化や広報よこはまなどを活用したPRなどの取組を進めるとともに、企業ニーズにあった支援策の検討や、事業の充実を図る。

※融資制度「よこはまプラス資金」の利用の優遇

※「中小企業製造業設備投資等助成制度」利用資格要件の緩和

(5) 操業環境向上に対する助成

中小製造業設備投資等助成制度で、操業に伴い工場から発生する騒音・振動等を低減する機器類の導入を新たに助成対象とする。

(6) 各区役所でのものづくり産業への支援

企業の情報やニーズを区役所と共有することが、重要と考え、現場訪問支援事業では、区内の中小製造業の実態把握に向け、必要に応じて区役所職員も参加している。今後も、訪問等で得られた企業のニーズを共有し、区で行っている様々な取組と連携して中小製造業を支援していく。

※区で行う人材確保につながる事業の支援（区配事業）

(7) 従業員向けの設備費等の補助

職場環境の改善については、これまでの対象に加え、平成27年度より女性専用設備の設置費用も助成対象とするなど、女性活躍推進にかかる支援を充実させた。

(8) ワンストップ相談事業などの一層の充実

ワンストップ経営相談窓口では、事業承継等も含めた企業が抱える幅広い相談に、引き続き対応していく。今後も、現場の声を聞き、課題解決に役立つような支援策や相談窓口をわかりやすく紹介できるよう工夫を図るとともに、きめ細かな対応により、引き続き事業の充実に努めていく。

(9) BCP策定への支援

IDECの中小企業支援センター事業に位置付け、企業のBCP策定を支援していく。

②

従業員の採用をお考えの企業様

今年度

最終募集!

平成28年「よこはま就労支援プログラム」

インターン実習生受け入れ企業様を募集します

・募集をしても人材が集まらない

・自社をうまくアピールできない

・すぐやめてしまう

そんなお悩みを抱えていらっしゃいませんか？採用意欲のある企業様とやる気のある若手人材、職場復帰に意欲のある女性人材との橋渡しを行う、インターンシップ事業を活用して採用してはいかがでしょうか？

★インターン実習受入れのメリット

1 就職意欲の高い人材いと出会える

やる気のある人材とインターン実習期間（1週間程度）を通して接することで御社に必要な人材かどうかご判断いただけます。双方の合意があればすぐに採用できます。

- ・横浜市内在住・在学・在勤の18才以上40才未満の若者
- ・横浜市内在住でキャリアブランクがあり再就職を希望する女性

2 ミスマッチの少ない採用が可能

インターン実習前に実習生に対し企業紹介の場となる「マッチング交流会」を開催し、相互理解を深めることによりミスマッチの少ないインターン実習に結び付けます。

3 採用募集費用の削減

給与、交通費、食事代、採用に関する費用は一切かかりません。また、研修生は、全員インターンシップ保険の被保険者となりますが企業様のご負担はありません。

★インターン受入時期：第3期生：平成28年11月中旬

★お申込み 申込先：一般社団法人横浜市工業会連合会 TEL：045-671-7051

下記御申込書にご記入いただきFAX(045-671-7321)にてお申し込み下さい。

貴社名			
所在地	〒		
役職		FAX	
TEL		希望人数	
E-mailアドレス			

※受付後、受入概要、職場環境についてご記入いただき、横浜市就職サポートセンター事業受入申込書をお送りいたします。

本事業は、株式会社パナソニックが横浜市より運営を受託し、一般社団法人横浜市工業会連合会が体験就業受け入れ企業（インターン実習）を募集してマッチングを図ります。

新企画！「新入社員等 若手社員のフォローアップ研修会」開催のご案内

今年度新しい試みとして、入社期間の短い若手社員を対象としたフォローアップ研修を企画しました。今年度入社された新入社員をはじめ、入社5年目程度の若手社員の方を対象に、更により良い仕事をするための考え方を学んでいただきます。

《フォローアップ研修のメリットとポイント》

- 1 入社1～2年目の方には、新入社員として入社後を振り返り身につけた能力を検証し、不足しているところと今後の課題を見つける
- 2 3～5年目を迎えた社員の方には、自分から周囲に働きかける積極的な姿勢を身につける。加えて「自分の能力」、「仕事のやり方」、「対人関係」の3つを通じて、これからの仕事へのヒントを学ぶ
- 3 自分をどのようにスキルアップさせてゆけばいいか、その方法を実践的に学ぶ

日時 平成28年11月9日（水） 9：30～17：30 グループ討議・訓練
17：30～19：00 交流会

会場 産業貿易センタービル 「産貿ホール2F 小展示室」

定員 30名

参加費 9,000円（昼食お弁当・交流会費含む）
申込書受付後、請求書を送付させていただきます。

対象者 今年入社の新入社員及び入社5年目程度の若手社員
市工連新入社員合同研修に参加していない方もご参加いただけます。

カリキュラム

時間	内容	ねらい
9：30	私自身の今までの振り返り	自分の仕事の再認識
	職場の振り返り	仕事の問題点の克服
12：30	昼食・休憩	
13：30	自分から働きかける人間になろう	自発的行動の意識づけ
	働きかけ人間の積極マインドの基本	前向きなマインドの構築
	会社の組織の一員としての自覚を持つ	会社員としての意義の徹底
	まとめ	周りとの調和・協力を考慮し、仕事を通じて自己成長を図ることの重要性を理解する
17：30	交流会	

申込・問い合わせ先 (一社) 横浜市工業会連合会 TEL 045-671-7051

申込み方法 申込書にご記入の上FAXでお申し込みください。

参加申込書

FAX 045-671-7321

貴社名				
代表者名				
ご住所	〒			
電話番号			FAX番号	
ご担当者様				
参加者氏名 (ふりがなを付けてください)	年齢	性別	参加者所属部署	入社年度
	歳	男・女		
	歳	男・女		
	歳	男・女		
	歳	男・女		
	歳	男・女		

金沢産業団地の一大イベント PIAフェスタ2016開催!

金沢産業団地の秋まつり「PIAフェスタ (ピアフェスタ)」を次のとおり、開催いたします。参加型・体験型のイベントや見て楽しいステージイベントの開催、金沢産業団地企業の製品販売 (カステラ、レーズンサンド、総菜ほか)、飲食関係の模擬店、問屋直売企業の出店が予定されています。

今年はテニスコートをキッズコーナーとし、エア遊具 (ふあふあ) などを設置、会場入口付近は、大道芸や金沢消防署による消防車両展示、お子様向けの消防服着用体験も予定しており、家族で観覧、参加できるエリアを設け、金沢産業団地を知ってもらいながら、色々楽しめる内容となっています。皆さまのご来場をお待ちいたしております。

開催日時：10月21日 (金) 10時～21時、22日 (土) 10時～18時
 ※前夜祭 10月20日 (木) 17時～20時 振興センター入口付近限定
 会場：横浜市金沢産業振興センター (所在地：横浜市金沢区福浦1-5-2)
 主催：(一社) 横浜金沢産業連絡協議会、横浜シーサイドフォーラム
 共催：(公財) 横浜企業経営支援財団
 後援：(一社) 横浜市工業会連合会ほか

主なイベント (予定)：

20日 (木) <前夜祭> 振興センター入口付近にて飲食できるオープンテラスを設置。
 お気軽にお立ち寄りください。

21日 (金) お神楽 (富岡八幡宮)、海外研修生による音楽&ダンスイベント、個人参加型フットサル、小学生サッカースクール、カラオケ大会を含む音楽イベント、赤十字による献血活動、抽選会、模擬店ほか

22日 (土) 飛行機 (紙飛行機) を作って飛ばそう、八景島のペンギン展示、大道芸、地元のお囃子の披露、地元の学校や団体等による音楽イベント&ダンスイベント等、メガ (巨大) ジェンガ等参加型ゲーム、ヨーヨー釣り、子供向けエア遊具、防災フェスティバル (消防車展示・子供用防火服着用体験等)、抽選会、模擬店ほか

詳細は、ホームページにてご確認下さい。(9月26日頃アップ予定) <http://www.sanrenkyo.jp/>

横浜テレワーク推進事業のご案内 <横浜市経済局雇用労働課>

横浜テレワーク推進事業では、多様な働き方を創出する環境づくりを進めるため、「テレワーク」や「クラウドソーシング」などの普及・啓発を行っています。

9月に「クラウドソーシング活用セミナー」、11月に「テレワークセミナー」を開催する予定ですので、是非ご参加ください!

1 横浜市クラウドソーシング活用セミナー

- ◆日時：平成28年9月13日 (火) 13:30～16:00 (13:00開場)
- ◆会場：YCCヨコハマ創造都市センター 3階イベントスペース (横浜市中区本町6-50-1)
- ◆主催：横浜市 ◆参加費：無料
- ◆対象：横浜市内中小企業及び横浜市内に事業所のある企業等
- ◆定員：50社・100名 (事前申込制、定員になり次第締切)
- ◆内容：人材不足の解消、コスト削減、競争力強化、業務効率化など様々な課題解決へ向けた新たな手法として、インターネット上で企業から個人等に対して仕事を依頼することができる「クラウドソーシング」が注目されています。
 本セミナーでは、「横浜市の雇用情勢とこれからの人材活用」や「クラウドソーシングの内容と活用方法」、「実際に活用している中小企業の生の声」をご紹介します。

2 横浜市テレワークセミナー (予定)

- ◆日時：平成28年11月7日 (月) 14:00～16:40 (13:30開場)
- ◆会場：横浜情報文化センター 6階 情文ホール (横浜市中区日本大通11)
- ◆主催：横浜市 ◆参加費：無料
- ◆対象：横浜市内中小企業及び横浜市内に事業所のある企業等
- ◆定員：50社・100名 (事前申込制、定員になり次第締切)
- ◆内容：本セミナーでは、時間や場所にとらわれず、多様な人材スキルを柔軟に活用できる在宅勤務を中心としたテレワークについて、ご紹介します。
 また、ちょっとした疑問を聞くことが出来るテレワーク導入個別相談会も併せて開催します。
 (テレワーク導入個別相談会は、セミナー申込の上、要予約)

※「2 横浜市テレワークセミナー」については、内容や時間が変更になる場合もあります。詳細が決まり次第、下記URLに掲載いたしますので、そちらをご確認ください。

◎ 1、2ともにお申込み・詳細はこちら <https://www.pasonatech.co.jp/lp/ytele/top.jsp>

◎ 1、2のお問合せ先

横浜テレワーク推進事業事務局 TEL 0120-847195 E-mail: yokohama@pasonatech.co.jp